

# 市長と語ろう！ 地域の未来

本市では、未来を担う若者の意見を市政に反映させる取り組みを行っています。2月6日、地域課題などについて探究活動を行う高校生と市長が意見を交換しました。企画政策室・☎221-2206



市立姫路高等学校と県立姫路西高等学校から13人の生徒が参加！市長の前で探究活動の成果発表を行いました

## テーマ

### Z世代が求めるリーダー

私は、今と昔のリーダー像の違いに関心を持ち、今求められるリーダー像を探究しました。同級生や他校生等へのアンケート、各部活動への聞き取り調査の結果、「目標に合わせて、牽引役と支援役を切り替えられるリーダー」こそが、今求められるリーダー像だと考えました。



#### 探究活動を通して

学年や学校を超えた交流ができ、良い刺激になりました

## テーマ

### 人はなぜ地域に愛着を持つのか

私の探究の原点は、「多くの人に地元を離れてほしくない」という思いです。若者の定住について考え、調査する中で、故郷に対する愛着が定住意欲につながるようになりました。人口流出や過疎化を抑えるためには、若者や子どもたちの地域への愛着を育てることが重要だと考えます。

#### 探究活動を通して

この学びを生かして人と地域をつなぐ人材になりたいです！



## テーマ

### 姫路市を医療の観点から

私たちは、医療施策をより充実させることが、市民の健康増進につながると考えました。そこで姫路市には、A I 医療相談の対象拡大や、市公式LINEのプッシュ通知を活用した医療情報の発信、高齢者の孤立・孤独感解消のための通いの場の設置など、健康寿命を延ばす取り組みに力を入れてほしいです。



## テーマ

### 緊張・プレッシャーがスポーツに与える心理影響

私は、心の持ち方によって、陸上大会での結果が大きく変わった経験があり、多くの選手に役立つテーマだと思って探究を始めました。その結果、メンタル強化には、自分を客観的に見て調整する力（メタ認知）と、セルフトーク（自分への声掛け）が効果的だと気付きました。



## テーマ

### 津波と防波堤の関係

私たちは、姫路を津波から守るため、水槽を使って、防波堤の形状についての実験を行いました。その結果、凹凸や反りのある堤防は、水の流れを変え、津波のエネルギーを減衰させる可能性があることが分かりました。今後も探究を続け、形状の改良などを行って、実用的な防波堤を作りたいです。



## テーマ

### 姫路の菓子土産の特徴

私たちは、姫路のPRに役立てるため、姫路銘菓の特徴を全国の有名菓子と比較しました。その結果、姫路の菓子には、メディアを活用したマーケティング戦略や、ブランドイメージ向上が必要だと感じました。今後は、他の要素も考慮しながら調査を続け、姫路銘菓の魅力をアップさせ、地域の知名度を上げたいです。



#### 清元市長コメント

どの発表も、高校生らしい視点で興味深く、「なるほど！」と考えさせられました。今後も探究を続けて、その成果を姫路のために役立ててくれたらうれしいです。

